

新庁舎を設計する

事業者選定にあたり

アイデアを展示します

ご意見をお聞かせください

「言うこと」と
「知ること」で
より良い新庁舎へ

新しい市役所本庁舎の基本設計を一緒に進める

事業者（人・チーム）の選定プロセスを一般公開しながら進めて行きます。

新しい市役所が市民にとってどのような場所であるべきか、

事業者から提案されるアイデア（提案概要書）についてのご意見を伺います。

審査会長からの メッセージ



新庁舎等基本設計者等選定審査会 会長の国吉 直行です。
公開プレゼンテーションで事業者が行うプレゼンの中で、
皆さんからのご意見に対しての説明をする時間を設けています。
私たちは、事業者が具体的な説明をしているかも審査の対象とします。
ぜひ、皆さんからのご意見をお願いします。

新庁舎等基本設計者等選定審査会 会長 国吉 直行

スケジュール

見る	言う	知る	深める	深める
提案概要書の 展示	提案概要書の 意見聴取	二次審査 公開プレゼン テーション	選定結果の 展示	説明会
7/8～	7/22（予定）～8/21	9/1（10月頃事業者決定）	10月中旬～11月中旬	2月下旬頃～
・市役所ロビー ・各支所 ・きらら鎌倉 [7/30に審査会で 一次審査を行います]	・市役所ロビー ・各支所 ・きらら鎌倉 ・オンライン (Liqlid)	湘南鎌倉 医療大学 (予定)	・市役所ロビー など	

意見の提出方法(7/22^(予定)～8/21)

提案概要書が展示されている市役所ロビー・各支所・きらら鎌倉にて、
ふせんに「いいと思ったところ」「もっと知りたいところ」を書いて
貼り付けてください

WEB 上でもオンラインで意見の提出ができます▶



鎌倉市本庁舎の移転整備について これまでの経緯

鎌倉市の本庁舎を移転整備する方針は、
現在の市役所の場所での長寿命化や建替えに関する様々な課題について検討し、
2017年3月、「鎌倉市本庁舎整備方針」で決めました。

さらに翌年の2018年、新しい本庁舎を整備できる場所を検討し、
「鎌倉市公的不動産利活用推進方針」で、新駅整備と一体で新しいまちづくりを進めている
深沢エリアに移転・建設することを決めました。
本庁舎は鎌倉市全体の都市機能や魅力を向上させるものであり、
深沢エリアに整備してもその役割は変わりません。

2019年7月、「鎌倉市本庁舎等整備基本構想」で
新しい本庁舎のあるべき姿と方向性を示しました。
2022年9月には、「鎌倉市新庁舎等整備基本計画」で、
「構想」段階から機能・金額を示した「計画」段階へと進めました。
同時に、現在の市庁舎をどのように利活用していくかを示した
「鎌倉市市庁舎現在地利活用基本構想」を策定しました。

そして2022年12月、市役所の位置を定める条例（位置条例）の改正を
議会に提出しましたが、可決に至りませんでした。
移転に向けた動きが分かりにくいことや情報発信が不足していることが、その一因です。

そこで、市民の皆さまに新しい市役所の概要やプロセスをオープンにして進めるべく、
今回の設計事業者の選定プロセスに取り組みます。